

受付前点検(調剤)チェック条件表(チェック修正分)

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1026	請求書提出年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、「4」(平成)、「5」(令和)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1026	<上段> 請求提出年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX X]
R1041	投薬期間一初日に平成25年5月以前の年月日が記録された場合に、エラーを出力します。	R1041	<上段> 平成25年5月以前の投薬期間一初日が記録されています。 <下段> 投薬期間一初日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レ コード内項目位置[XXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R1707	請求年月及び年号が暦年暦月以外の場合、エラーを出力します。	R1707	<上段> 請求年月が正しい暦年月ではありません。 <下段> 請求年月[XXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R2159	投薬期間>当月処理対象年月である場合、エラーを出力します。	R2159	<上段> 当該投薬期間のレセプトは、次月以降に請求可能となります。 <下段> 投薬期間一初日[XXXXXXXX]□投薬期間一末日[XXXXXXXX]□レ セプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2160	投薬期間一初日及び年号が暦年月日以外の場合、エラーを出力しま す。	R2160	<上段> 投薬期間一初日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 投薬期間一初日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レ コード内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2161	「保険薬局の新設年月 ≤ 投薬期間 ≤ 保険薬局の廃止年月」以外の場合、エラーを出力します。	R2161	<p><上段> 貴保険薬局の開設中の投薬期間ではありません。</p> <p><下段> 投薬期間ー初日 [XXXXXXXXX] □ 投薬期間ー末日 [XXXXXXXXX] □ レセプト内レコード番号 [XXXX] □ レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2162	投薬期間ー末日及び年号が暦年月日以外の場合、エラーを出力します。	R2162	<p><上段> 投薬期間ー末日が正しい暦年月日ではありません。</p> <p><下段> 投薬期間ー末日 [XXXXXXXXX] □ レセプト内レコード番号 [XXXX] □ レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2163	投薬期間ー初日と投薬期間ー末日が同一年月ではない場合、エラーを出力します。	R2163	<p><上段> 投薬期間ー初日と投薬期間ー末日が同一年月ではありません。</p> <p><下段> 投薬期間ー初日 [XXXXXXXXX] □ 投薬期間ー末日 [XXXXXXXXX] □ レセプト内レコード番号 [XXXX] □ レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2339	不要な前回までの一包化日数が記録された場合、エラーを出力します。	R2339	<p><上段> 次の項目に不要な値が記録されています。</p> <p><下段> 前回までの一包化日数 [XXX] □ レセプト内レコード番号 [XXXX] □ レコード内項目位置 [XXX]</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2559	処方月日の年号に、「1」(明治),「2」(大正),「3」(昭和),「4」(平成),又は「5」(令和)以外が記録された場合,エラーを出力します。	R2559	<上段> 処方月日の年号に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□処方月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2560	調剤月日の年号に、「1」(明治),「2」(大正),「3」(昭和),「4」(平成),又は「5」(令和)以外が記録された場合,エラーを出力します。	R2560	<上段> 調剤月日の年号に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□調剤月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2571	調剤月日が処方月日より前の日付である場合,エラーを出力します。	R2571	<上段> 処方月日前の調剤月日が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□調剤月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2850	暦年月日以外の生年月日が記録された場合,エラーを出力します。	R2850	<上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 生年月日[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XX]□レコード内項目位置[XXX]
R2851	暦年月日以外の傷病年月日が記録された場合,エラーを出力します。	R2851	<上段> 傷病年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 傷病年月日[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XX]□レコード内項目位置[XXX]
R3134	生年月日の年号に、「1」(明治),「2」(大正),「3」(昭和),「4」(平成),又は「5」(令和)以外が記録された場合,エラーを出力します。	R3134	<上段> 生年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3145	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3145	<上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3431	文字データが日付等のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3431	<上段> 当該コメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3439	文字データが数字のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「40」、「42」、「50」、「51」又は「52」の場合)に、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3439	<上段> 文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3440	文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「40」、「50」、「51」又は「52」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3440	<上段> 記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3471	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」、「42」、「50」、「51」、「52」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3471	<上段> 調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。
R3651	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」、「42」、「50」、「51」、「52」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3651	<上段> コメントコードが誤って記録されています。(摘要欄)
R3654	摘要欄レコードの文字データが数字のみ有効のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3654	<上段> 摘要欄に数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードが記録されていますが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3655	摘要欄レコードの文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「52」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3655	<上段> 摘要欄に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3724	前回調剤年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、「4」(平成)、又は「5」(令和)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3724	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月の年号区分コードが誤って記録されています。
R3804	暦年月日以外の傷病年月日が記録されている場合、エラーを出力します。	R3804	<上段> 傷病年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3807	傷病年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、「4」(平成)、又は「5」(令和)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3807	<上段> 傷病年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。
R3827	帳票種別により短期レセプトか長期レセプトかを判断し、請求ファイル内で以下の項目が一致するレセプトがある場合、エラーとします。 短期レセプトの場合 ・労働保険番号 ・生年月日 ・傷病年月日 ・投薬期間 ・合計額 ・帳票種別 ・労働者の氏名(カナ) 長期レセプトの場合 ・年金証書番号 ・投薬期間 ・合計額 ・帳票種別 ・労働者の氏名(カナ)	R3827	<上段> 重複した給付キーが存在します。 <下段> 投薬期間－初日[XXXXXXXXX]□投薬期間－末日[XXXXXXXXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4822	<p>不要な前回までの一包化日数が記録された場合、エラーを出力しません。</p>	R4822	<p><上段> 不要な前回までの一包化日数が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 前回までの一包化日数[XXX]ロレセプト内レコード番号[XXXX]ロレコード内項目位置[XXX]</p>